



養秀同窓会交流会



養秀同窓会は、首里高校の同窓会組織で県内でも有数の会員数と規模を誇っています。

その養秀同窓会の交流会が5月20日(土)に4年ぶりに通常開催されました。

交流会では校長先生の母校近況報告の他、吹奏楽部や合唱部による演奏会、なぎなた演舞、軽音楽部による演奏など首里高生の様々な活動が披露され、元気な後輩の活躍に涙を流して感激するご年配の先輩方もいらっしゃいました。

私たち首里高校はこれら先輩方の温かい支援を受けて日々の学園生活を送っています。感謝の念を忘れず文武両道に励み、自分の目標実現に邁進して欲しいと思います。

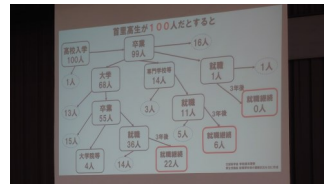


3学年キャリア教育特別授業

忙しい中、特別授業を担当してくれた西村先生、企画と日程調整に奔走した宮里先生に心より感謝申し上げます。



講師は昨年度県立総合教育センターで長期研修で研究を行った数学科の西村先生で、「卒業後のキャリアを考える」をテーマにパワーポイントを駆使してスピーディーな中にも分かりやすく丁寧なお話がありました。特に「もし沖縄の高校生が100人だとすると」というチャート



高校総体も間近に控えた5月10日(水)に3学年対象のキャリア教育特別授業が行われました。

加藤山崎就学支援金



加藤山崎教育基金とは、実業家の山崎舜平氏が、恩師である日本における創造科学教育の振興に尽力された加藤五郎博士の想いを継いで、全国の教育諸活動への助成支援を行うために設立した財団です。

その活動の一環である、学習に意欲的または成績優秀で品行方正な生徒を対象とした加藤山崎就学支援金に本校2年生の金城ゆめさん(首里中)が選ばれました。

5月10日(水)に校長室で就学支援金が校長先生より金城さんに手渡されました。すでに進路目標も定まり日々の学習に励んでいる金城さん、きつと奨学金を有効に活用し未来につなげてくれると思います。このような素晴らしい活動を行っている加藤山崎教育基金に感謝申し上げます。

学生かりゆしウェアデザインコンテスト

県内54校から3869作品の応募があった第4回学生かりゆしウェアコンテストのビジネス部門で、見事グランプリに選ばれた本校3年生の船道愛音さん(神森中)の作品「オオゴマダラ」がこのたび商品化されました。



画像は日進商会HPより

船道さんの作品「オオゴマダラ」は、沖縄のシンボルであるオオゴマダラの柄をポイントにあしらひ、モノトーンでもおしゃれな雰囲気仕上げていけるもので、「胸のポイントもなんですけれど、わざと白黒反転にしたところとかもポイントになっています。そのほうがおしゃれに見えるかなと思ってやってみました。」とのコメントがありました。



船道さんの卓越したセンスと授業で鍛えられた技術の結晶と感じました。素晴らしい!